

中部經濟新聞

ナビゲーター

2024年、米国はメキシコに約3340億4千万ドル相当の商品を輸出し、メキシコからの輸入は約5058億5千万ドルであった。この結果、米国の貿易赤字は1718億

120

1千万ドルとなり、対中赤字2954億ドルに次ぐ第2位となった。対日貿易赤字は685億ドルで3位、4位はカナダの633億ドルである。

米国とメキシコの貿易収支は、過去6年間で2倍、過去10年間で3倍になっている。米国がメキシコとの貿易で黒字となったのは1994年の13・4億ドルが最後であり(表)、それ以降貿易赤字となり続けている。北米自由貿易協定(NAFTA)が94年1月1日に発効したことに留意するべきだろう。

「貿易戦争」の現況

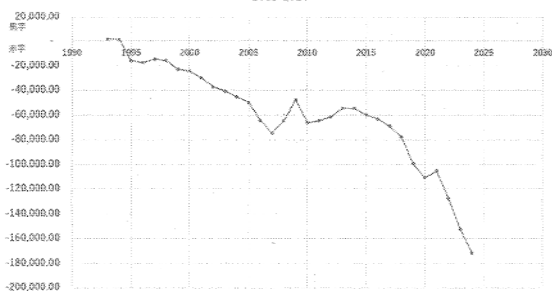
トランプ大統領が本年2月1日に「南部国境の状況に対処するため、メキシコとの貿易には25%の追加関税を課す」という大統領令を出した理由のひとつは、前述の貿易赤字である。この税率は、東部時間2月4日午前0時1分以降の消費のため入荷され、また消費のために出荷された物品に適用される。

国であり、米国はメキシコの対世界商品取引総額の6割を占める。米国はメキシコの主要輸出市場であり、輸出総額の8割を占める。しかも、これらの輸出の大部分は製造・マキドローラ・サービス産業振興プログラム（略称IMMEX）によるもので、その8割はメキシコ国内で操業する米国企業によるものである。

しかしメキシコの場合、貿易赤字に基づく議論は誤りで、ただでなく、近視眼的である。実際、米国はメキシコにとって最も重要な貿易相手にとつて最も重要な貿易相手に利益をもたらしている。メ

アメリカの対メキシコ貿易収支
1993-2024

量价:100万米下尺



業所得が増加し、株主価値が最大化され、米國經濟に再投資され、何よりも米國財務省に税金を納めることになる。

NAFTAの恩恵で北米全体の産業と経済が統合され、地域競争力が強化されたことを否定し、貿易赤字だけを根拠に両国が共有する相互に絡み合う利益を無にするのは、実に近視眼的である。

【ノーマン・ウルフ
UNAMUNAM
立自治大学Vビジネスス
ル教授、ルーム中産連】
(月曜日に掲載)